

2020年度 第3回 ホテル・マネジメント技能検定
1級 実技試験 解答・解説
実技試験①: ケーススタディ

		配点	評価点	解説
問1①	売上	5	5	売上額(531,875千円)の①対予算比(額: -450千円)、②対予算比(率: 99.2%)、③対前年度上半期比(額: -2,228千円)、④対前年度上半期比(率: 99.58%)を全て答えている。数値も合っている。
			4	売上額(531,875千円)の①対予算比(額: -450千円)、②対予算比(率: 99.2%)、③対前年度上半期比(額: -2,228千円)、④対前年度上半期比(率: 99.58%)のうち3つを答えている。数値も合っている。
			3	売上額(531,875千円)の①対予算比(額: -450千円)、②対予算比(率: 99.2%)、③対前年度上半期比(額: -2,228千円)、④対前年度上半期比(率: 99.58%)のうち額または率のどちらかのみで答えている。数値も合っている。
			2	売上額(531,875千円)の対予算比、対前年度上半期度上半期のどちらかのみを答えている。数値も合っている。
			1	対予算比、対前年度上半期のどちらかのみを答えているが、数値が間違っている。
			0	未回答
	部門利益	5	5	部門利益(316,072千円)の①対予算比(額: 2,373千円)、②対予算比(率: 100.76%)、③対前年度上半期(額: 2,608千円)、④対前年度上半期比(率: 100.83%)を全て答えている。数値も合っている。
			4	部門利益(316,072千円)の①対予算比(額: 2,373千円)、②対予算比(率: 100.76%)、③対前年度上半期(額: 2,608千円)、④対前年度上半期比(率: 100.83%)のうち3つを答えている。数値も合っている。
			3	部門利益(316,072千円)の①対予算比(額: 2,373千円)、②対予算比(率: 100.76%)、③対前年度上半期(額: 2,608千円)、④対前年度上半期比(率: 100.83%)のうち額または率のどちらかのみで答えている。数値も合っている。
			2	部門利益(316,072千円)の対予算比、対前年度上半期度上半期のどちらかのみを答えている。数値も合っている。
			1	部門利益(316,072千円)の対予算比、対前年度上半期度上半期のどちらかのみを答えているが、数値が間違っている。
			0	未回答
	主要指標	5	5	①宿泊客数(45,368人)の対予算比(人: 1,693人)、対予算比(率: 103.88%)、対前年度上半期(人: 1,800人)、対前年度上半期(率: 104.13%)、②販売客室数(30,965室)の対予算比(室: 1,610室)、対予算比(率: 105.48%)、対前年度上半期(室: 1,648室)、対前年度上半期(率: 105.62%)、③客室稼働率(84.60%)の対予算比(率: 4.40%)、対前年度上半期(率: 4.50%)、④ADR(17,177円)の対予算比(額: -957円)、対予算比(率: 94.72%)、対前年度上半期(額: -1,041円)の対前年度上半期(率: 94.29%)、⑤Rev.PAR(14,532円)の対予算比(額: -12円)、対予算比(率: 99.92%)、対前年度上半期(額: -61円)、対前年度上半期(率: 99.58%)、すべてを答えている。数値も合っている。
			4	①宿泊客数(45,368人)、②販売客室数(30,965室)、③客室稼働率(84.60%)、④ADR(17,177円)、⑤Rev.PAR(14,532円)のうちいずれか2つの指標の対予算比(額・率)、対前年度上半期度比(額・率)すべてを答えている。数値も合っている。
			3	①宿泊客数(45,368人)、②販売客室数(30,965室)、③客室稼働率(84.60%)、④ADR(17,177円)、⑤Rev.PAR(14,532円)のうちいずれか2つの指標の対予算比(額・率)か対前年度上半期度比(額・率)を答えている。数値も合っている。
			2	①宿泊客数(45,368人)、②販売客室数(30,965室)、③客室稼働率(84.60%)、④ADR(17,177円)、⑤Rev.PAR(14,532円)のうちいずれか1つの指標の対予算比(額・率)、対前年度上半期度比(額・率)を答えている。数値も合っている。
			1	①宿泊客数(45,368人)、②販売客室数(30,965室)、③客室稼働率(84.60%)、④ADR(17,177円)、⑤Rev.PAR(14,532円)のうちいずれか1つの指標の対予算比(額・率)を答えているが、数値が間違っている。
			0	未回答
	販売チャンネル	5	5	①ネットAgtの上期実績、対予算比(額)、対予算比(率)、対前年度上半期比(額)、対前年度上半期比(率)、②旅行会社の上期実績、対予算比(額)、対予算比(率)、対前年度上半期比(額)、対前年度上半期比(率)、③自社HPの上期実績、対予算比(額)、対予算比(率)、対前年度上半期比(額)、対前年度上半期比(率)のすべてを答えている。数値も合っている。
			4	①ネットAgt、②旅行会社、③自社HPのうちどれか2つのチャンネルの上期実績、対予算比(額・率)、対前年度上半期比(額・率)すべてを答えている。数値も合っている。
			3	①ネットAgt、②旅行会社、③自社HPのうちどれか2つのチャンネルの上期実績、対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)すべてを答えている。数値も合っている。
			2	①ネットAgt、②旅行会社、③自社HPのうちどれか1つのチャンネルの上期実績、対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)を答えている。数値も合っている。
			1	①ネットAgt、②旅行会社、③自社HPのうちどれか1つのチャンネルの上期実績、対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)を答えているが、数値が間違っている。
			0	未回答
	部屋タイプ	5	5	①シングル(121,513千円)の対予算比(額: -337千円)、対予算比(率: 99.7%)、対前年度上半期度比(額: -2,965千円)、対前年度上半期比(率: 97.6%)、②ツイン((318,805千円)の対予算比(-230千円)、対予算比(率: 99.9%)、対前年度上半期比(-28千円)、対前年度上半期比(率: 100%)、③ダブル他(91,577千円)の対予算比(額: 117千円)、対予算比(率: 100.1%)、対前年度上半期比(額: 766千円)、対前年度上半期比(率: 100.8%)すべて答えている。数値も合っている。
4			①シングル(121,513千円)、②ツイン(318,805千円)、③ダブル他(91,577千円)のうちどれか2つの部屋タイプの対予算比(額・率)、対前年度上半期比(額・率)すべてを答えている。数値も合っている。	
3			①シングル(121,513千円)、②ツイン(318,805千円)、③ダブル他(91,577千円)のうちどれか2つ以上の部屋タイプの対予算比(額・率)か	
2			①シングル(121,513千円)、②ツイン(318,805千円)、③ダブル他(91,577千円)のうちどれか1つの部屋タイプの対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)を答えている。数値も合っている。	
1			①シングル(121,513千円)、②ツイン(318,805千円)、③ダブル他(91,577千円)のうちどれか1つの部屋タイプの対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)を答えているが、数値が間違っている。	
0			未回答	
費用	5	5	①人件費(115,363千円)の対予算比(額: -5,208千円)、対予算比(率: 95.68%)、対前年度上半期比(額: -3,207千円)、対前年度上半期比(率: 97.30%)、②社員給与(50,847千円)の対予算比(額: -3,982千円)、対予算比(率: 92.74%)、対前年度上半期比(額: -2,296千円)、対前年度上半期比(率: 95.68%)、③時間外手当(5,585千円)の対予算比(額: 262千円)、対予算比(率: 104.92%)、対前年度上半期比(額: 191千円)、対前年度上半期比(率: 103.54%)、④清掃業務委託(37,284千円)の対予算比(額: -777千円)、対予算比(率: 97.96%)、対前年度上半期比(額: -370千円)、対前年度上半期比(率: 99.02%)、⑤販売手数料(47,304千円)の対予算比(額: 2,161千円)、対予算比(率: 104.79%)、対前年度上半期比(額: 570千円)、対前年度上半期比(率: 101.22%)、すべてを答えている。数値も合っている。さらに人件費については人員数や労働時間にも言及している。	
		4	①社員給与(50,847千円)、②時間外手当(5,585千円)、③清掃業務委託(37,284千円)、④販売手数料(47,304千円)の対予算比(額・率)、対前年度上半期比(額・率)すべてを答えている。数値も合っている。	
		3	①社員給与(50,847千円)、②時間外手当(5,585千円)、③清掃業務委託(37,284千円)、④販売手数料(47,304千円)の対予算比(額・率)、対前年度上半期比(額・率)のうちいずれか2つ以上の費用の対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)を答えており、数値も合っている。	
		2	①社員給与(50,847千円)、②時間外手当(5,585千円)、③清掃業務委託(37,284千円)、④販売手数料(47,304千円)の対予算比(額・率)、対前年度上半期比(額・率)、のうちいずれか1つの費用の対予算比(額・率)か対前年度上半期比(額・率)を答えている。数値も合っている。	
		1	①社員給与(50,847千円)、②時間外手当(5,585千円)、③清掃業務委託(37,284千円)、④販売手数料(47,304千円)の対予算比(額・率)のうちいずれか1つの費用の対予算比(額・率)か対前年度上半期度比(額・率)を答えているが、数値が間違っている。	
		0	未回答	
問2①	売上試算評価	5	5	①過去2年の平均傾向が直近の傾向とズレないか(傾向と変わっていないか)を確認させる。また、上半期の前年の実績の前年比と既に入っているオンハンド(予約状況)を、チャンネル別に加味するように指示する。
			4	上半期の実績の前年比と既に入っているオンハンド(予約状況)を、チャンネル別に加味するように指示する。
			3	上半期の実績の前年比とすでに入っているオンハンド(予約状況)を加味するように指示する。
			2	上半期の実績の前年比を加味して、下半期の傾向も考えるように指示する。

			などが記載されている。
			【労働生産性に関して】 ・労働による成果(付加価値)の向上策。 ・労働投入量(従業員数や時間当たりの労働量)の削減策。 ・従業員の能力やスキルを高める施策。 ・組織の活性化策。 ・職場環境の改善策 ・柔軟性の高い労働環境の整備に関する施策などが記載されていること。